学校番号	J3025

令和５年度　【美術】科

学年	3	週授業コマ数	○	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	○
使用教科書	美術２・３（開隆堂）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業説明は主に、スライド、プリント、教科書を用います。プリントを整理するファイル等を各自、用意してください。 評価は、表現に関しては完成作品に至るまでの知識、技術、プロセス、試行錯誤や積極的な取り組みも評価します。鑑賞においても知識理解を深め、ものの見方を広げ、意欲的に鑑賞することを評価します。

2　学習の到達目標

(1)対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに，意図に応じて自分の表現方法を追求し，創造的に表すことができるようにする。
(2)自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ，表現の意図と創造的な工夫，機能性と洗練された美しさとの調和，美術の働きなどについて独創的・総合的に考え，主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
(3)主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい，美術を愛好する心情を深め，心豊かな生活を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・想像的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	東洋美術	日本を含めた東洋の美術を鑑賞し、そこに込められた作家のメッセージや、文化的背景を知る。	a.日本をはじめ、東洋における美術をその文化を理解する。 b.　日本をはじめ、東洋における美術作品の見方や感じ方を深める。 c.伝統や文化に関心を持ち、主体的に鑑賞する。	授業プリント	授業プリント	授業プリント.・活動の様子
	水墨画	水墨画の作品制作を通して、技法を学び、自由な発想で表現する。 伝統的な文化の良さを学ぶ。	a.墨の表現を理解し、自分なりに表現方法を工夫し、創造的に表す。 b.水墨画における、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考え、表現の構想を練る。 c.主体的に制作活動に取り組み創造活動の喜びを味わう。	授業プリント・作品	授業プリント・作品	プロセス・ワークシート・活動の様子
2学期	日本の模様	日本における家紋などの模様から、自由に発想し、ハンカチのデザインを行う。	a.家紋や、暖簾のデザインの伝統的な技法やその文化的背景を理解する。 b.自由に発想し、独自の作品を試行錯誤しながら制作する。 c.意欲的に作品制作に取り組むことができる。	授業プリント・作品	授業プリント・作品	プロセス・ワークシート・活動の様子
	張子	日本における張子で作られた民芸品などを紹介し、張子制作を行う。	a.張子の伝統的な技法やその文化的背景を理解する。 b.自由に発想し、独自の作品を試行錯誤しながら制作する。 c.意欲的に作品制作に取り組むことができる。	授業プリント・作品	授業プリント・作品	プロセス・ワークシート・活動の様子

3学期	サインのデザイン	自分の名前から、サインを自由に発想し、独自のデザインを考案する。	a.名前のデザインや描き方を工夫する。 b.自分の漢字やひらがな、アルファベットから自由に発想し、サインを考案する。 C.主体的に制作活動に取り組み創造活動の喜びを味わう。	ワークシート・作品	ワークシート・作品	ワークシート・プロセス・活動の様子
	篆刻	独自の落款のデザインを考案し、篆刻を彫る。	a.篆刻のデザインや描き方を工夫する。 b.目的・機能に応じた表現の吟味。作品をよりよくするための思考、判断。 C.主体的に制作活動に取り組み創造活動の喜びを味わう。	ワークシート・作品	ワークシート・作品	ワークシート・プロセス・活動の様子
年間	人物クロッキー	年間を通して毎授業、人物クロッキーを行う。対象をよく観察し、短い時間で形をとらえて描く。	a.短時間でモデルの姿形を捉え、表現方法を理解して描くことができる。 b.クロッキーを通して、描き方の創意工夫を行っている。 c.クロッキーを通して描くことの喜びを味わい主体的に取り組む態度、それらの成長を評価。	クロッキー	クロッキー	クロッキー

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度